

ちくぜん

第84号

2024.8.1

社会福祉協議会だより



いいききサロンは、地域みんなで楽しく活動しています!



東小田上区サロン 野外活動



新町区サロン 独自活動



下高場区サロン 介護予防健診



森山区サロン 創作活動

もくじ

令和5年度事業報告・会計報告

・・・・・・・・・・・・・・・・2～5ページ

事業報告・紹介・・・・・・・・6ページ

募集・・・・・・・・・・・・・・・・7ページ

支えあいだより・・・・・・・・8ページ

発行編集 / 社会福祉法人 筑前町社会福祉協議会

メールアドレス daiyou@chikuzen-shakyo.or.jp ホームページ <https://www.chikuzen-shakyo.or.jp/>

〒838-0215 朝倉郡筑前町篠隈373 コスモスプラザ福祉館内 ☎0946-42-4555 FAX0946-42-5941

令和5年度 筑前町社会福祉協議会事業報告(抜粋)

I. 総括的概要

令和5年度は、全国的に大規模な災害が数多く発生し、被災した近隣市町村へ職員の出向を行いました。「働きやすい、風通しの良い職場づくり」を意識し、職員一人一人の意見を尊重できる体制づくりの契機となる年度となりました。

生活福祉資金の特例貸付の償還が開始され今後の生活に対してもう寄り添い、支援していかかが直近の課題となっています。

地域福祉活動の担い手、ボランティアの高齢化等による人材不足を課題として、若い世代の思いや考えを知るために、地域や人とのつながり、これからの地域福祉の重要性を知ってもらうことを目的とした講座を試験的に開催することができました。また共同募金配分金の減少に対して、これからの時代に沿った共同募金配分金の活用を模索していきます。

II. 重点施策

1. 法人運営事業の体制基盤整備
2. 各種相談事業による相談者への寄り添った支援の実施

III. 事業別実績

1. 法人運営

(1) 法人運営事業

①会議の開催

・ 監査 2回

・ 理事会 5回

・ 評議員会 2回

・ 評議員選任・解任委員会 1回

(2) 組織運営及び機能強化

・ 財務運営管理

(3) 役職員の資質の向上

・ 研修体制確立及び各種会議
研修会への参加

(4) 広報活動の推進

(広報・ホームページ)

①広報誌発行

「ちくぜん社協だより」

「声の社協だより」 4回

2. 社会福祉事業

(1) 独自事業

①心配ごと相談事業

・ 毎月第1、3金曜日に開設

・ 相談員 15人

・ 相談件数 23件

・ 相談内容 家族、相続、住宅など

・ 相談員研修の実施参加 12人

(2) 受託事業

①いきいきサロン事業

・ 実施地区 33地区

・ 延実施回数 338回

・ 延参加人数 4,977人

(ア)サロン代表者会議 3回

(イ)野外活動 27地区

②町発行広報誌「広報ちくぜん」

による広報・情報提供

③ホームページリニューアル委員会

4回

④12月19日リニューアルした

ホームページでの情報発信開始

(ウ)合同交流会

・ 参加地区 20地区

・ 参加人数 211人

(エ)悪徳商法、防犯講座の実施

11地区

(オ)住宅火災予防講座の実施

15地区

(カ)各サロンの取り組み

・ 町の出前講座 60回

・ その他の講座 48回

・ 独自活動 38回

・ 園児・小学生との交流 5回

(キ)放課後児童健全育成事業

(ア)保護者、学校、こども未来センターとの連携

(イ)安全第一での運営を推進

・ 避難訓練 1回

・ 消火訓練 1回

・ 安全教育 3回

・ 安全点検 12回

(ウ)統括支援員と支援員の連携強化

(イ)研修会への参加 延べ45人

(ロ)第2学童を開設

(ニ)みわっ子SUNクラブ

(カ)入所児童数

- ・みわっ子SUN2クラブ第1学童
年度初め 80人 年度末 68人
- ・みわっ子SUN2クラブ第2学童
年度初め 32人 年度末 30人
- ・のびのびクラブ
年度初め 84人 年度末 69人
- ※夏休みのみ受け入れ
- ・みわっ子SUN2クラブ第1学童 2人
- ・みわっ子SUN2クラブ第2学童 8人

- ・のびのびクラブ 0人
- (キ)学童連絡会の開催 8回

- ③障害者相談支援事業
- (ア)指定特定相談事業
・サービス等利用計画 (モニタリング含む) 23件
- (イ)指定一般相談支援事業
・相談業務 96件
- ・障がい相談日 毎月第1、3金曜日に開設
- ・相談件数 2件

- ④障害支援区分認定調査
・認定調査 195件
- ⑤コミュニケーション支援事業
・利用登録者 12人
- ・手話登録者 8人

・要約筆記登録者

- ・利用実績 延べ89人
- ⑥在宅介護者リフレッシュ事業
・開催回数 3回
- ・延べ参加者人数 34人

- (うち新規参加者7人)
- ⑦資金貸付事業
(ア)生活福祉資金貸付事業
・相談件数 延べ37件
- ・貸付申請件数 10件
- ・延滞利息猶予申請 1件

- (イ)生活困窮相談支援事業
・生活困窮特例貸付償還免除のアンケート調査実施 103件
- ・アンケート回収 37件

- ⑧日常生活自立支援事業
・利用者実績 13人
- ・新規利用者 3人
- ・解約者 2人
- ・生活支援員 7人
- (内)町民支援員 5人
- ・専門員3人(社協職員)

- (ア)関係機関へ事業内容の周知・啓発
- (イ)担当職員の研修会へ参加
- (ウ)生活支援員養成研修会の開催 受講者4人

⑨ボランティアセンター運営事業

- (ア)情報の発信
・センターだよりの発行 年3回
- (イ)ボランティア依頼の対応及び活動の提供

- ・登録数 19団体(239人)
- ・団体 19団体(239人)
- ・個人 42人
- ・依頼数 66件
- ・マッチング数 66件
- ・活動者数 延べ161人

- (ウ)児童・青少年福祉事業と連携
した福祉教育への取り組み
- (エ)センター運営委員会 2回
- (オ)各種ボランティア講座の実施 7講座

- (カ)ボランティアの活動支援
・事前登録災害ボランティアの立ち上げ 登録8人
- ・ボランティア交流会の実施 参加者70人

- ⑩生活支援コーディネーター事業(C)
(ア)町LINE脳若365を活用した情報発信 69回
- ・発信回数 69回
- (イ)つどいの場の立ち上げ (見える化)の推進
- ・松延新道区スマイルクラブ 実行委員会への参加
- ・榎木区つどいの場立ち上げ手伝い

- ・赤坂区いきいきサロン発会手伝い
- ・中牟田村区つどいの場立ち上げ手伝い
- ・南部5区地域活動取材
- (ウ)住民参加型有償生活支援サービス 事業の継続と発展
- ・新規依頼件数 18件
- ・実施決定件数 17件
- ・延べ支援回数 423回
- (内)SC支援回数60回
- ・かせし隊登録者数 29人
- ・かせし隊スキルアップ講座 参加者15人

- (3)共同募金配分金事業
A. 高齢者福祉事業
- ①いきいきサロン応援隊の育成
・応援隊研修 2回
- ・延べ参加隊員 22人
- ②ひとり暮らし高齢者のつどい
・開催回数 2回
- ・延べ参加人数 55人
- ③聞こえのおはなし講座
・受講者数 20人
- ④敬老の日祝い事業
・白寿(99歳) 23人
- ・米寿(88歳) 145人
- ⑤金婚お祝い事業
・記念品 31組
- ⑥シニアクラブ連合会への助成金 及び支援
- ⑦遺族会への助成金及び支援

B. 障がい者福祉事業

①障がい者のつどい

・参加者 42人

②大人のための手話体験講座

・開催回数 計6回

・受講者数 6人

③福祉用具の貸与

・車いす 66件

・電動ベッド 2件

④身体障害者福祉協会の助成金及び活動支援

⑤障がい者小規模作業所への助成金

C. 児童・青少年福祉事業

①小学生の福祉教育の推進

(ア)福祉教育の提案、実施

△実施校▽※小学校は4年生、

中学校は1年生が対象

・三輪小学校 16回

・東小田小学校 8回

・中牟田小学校 6回

・三並小学校 5回

・三輪中学校 5回

・夜須中学校 4回

(イ)地域住民(福祉教育サポーター)や

町、社会福祉法人と連携し福祉

教育の実施

(ウ)福祉教育教材「ともに生きる」

を希望する小学校へ配布

三輪小学校 141冊

東小田小学校 86冊

中牟田小学校 85冊

三並小学校 10冊

(ロ)地域住民向けの新プログラム作成

②福祉協力校への配分

・小学校 4校

・中学校 2校

③福祉教育用具の貸与

D. その他の福祉事業

①福祉育成

(ア)バス停の管理(14ヶ所)及び補修

(イ)レクリエーション用具の貸与

②ボランティア活動 35件

(ア)ボランティア連絡協議会への活動

支援と助成金

(イ)災害ボランティアへの保険助成 34件

(ウ)「筑前町を良くする助成金」の実施 5団体

・申請及び決定団体数

③その他

(1)社会福祉法人連絡会(8法人)

①社会福祉法人連絡会(施設長会) 2回

②サポーター部会

(ア)生活困窮者に対する支援

・支援件数 9件

・対応回数 52回

・対応人数 延べ92人

(イ)サポーター部会の開催 11回

・開催回数 延べ55人

・参加人数 延べ5人

(ロ)リース品の貸与、提供 1回

(ハ)社会貢献活動 延べ5人

(2)まちづくり出前講座

①介護予防のための軽運動 3回

②レクリエーション用具で遊ぼう! 33回

(内1回は中止)

(3)災害ボランティアセンター

筑前町災害ボランティアセンター

の設置・運営に関する協定書の見直しはできませんでした。

今後、町との協定書の見直し締結後、災害ボランティアセン

ター設置・運営マニュアルの見直しに取り組んでいきます。

(4)災害支援

・東峰村災害ボランティアセンター

への職員派遣 22日・延べ46人

・久留米市災害ボランティアセンター

への職員派遣 5日・延べ5人

(5)地域担い手講座(福祉入門講座)

・「集まる×楽しむ×ツナガル

地域づくりのススメ」

参加者21人

※詳しくはホームページをご覧ください。

なるか、社協窓口を設置しています。

金婚祝い事業終了のお知らせ

平成17年から長年にわたり赤い羽根共同募金配分金を活用しまして、ご夫婦の結婚50周年という節目にお祝いをしてきましたが、令和6年3月31日をもって『金婚お祝い事業』を終了いたします。

今後みなさまと共に、筑前町の地域福祉推進に努めてまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度

筑前町社会福祉協議会収支決算報告

(単位：円)

一般会計資金収支計算書	
科目	決算額
寄付金収入	1,709,000
市町村補助金収入	42,137,264
受託金収入	61,140,050
事業収入	235,500
共同募金配分金収入	6,710,200
負担金収入	616,112
雑収入	4,627,804
受取利息配当金収入	958
事業活動収入計	117,176,888
人件費支出	103,920,248
事務費支出	4,307,834
事業費支出	11,164,507
助成金支出	3,043,436
共同募金配分金事業費返還金	165,550
雑支出	0
事業活動支出計	122,601,575
経常活動資金収支差額	-5,424,687
施設整備等資金収支差額	-174,208
その他の活動による収支差額	5,719,014
当期資金収支差額合計	120,119
前期末支払資金残高	28,796,637
当期末支払資金残高	28,916,756

(単位：円)

一般会計貸借対照表			
資産の部		負債の部	
科目	決算額	科目	決算額
流動資産	50,530,765	流動負債	25,261,045
固定資産	60,648,781	固定負債	26,073,660
基本財産	2,000,000	負債の部合計	51,334,705
その他の固定資産	58,648,781	純資産の部	
		基本金	2,000,000
		その他の積立金	31,318,360
		次期繰越活動収支差額	25,544,269
		国庫補助金等特別積立金	982,212
		純資産の部合計	59,844,841
資産の部合計	111,179,546	負債及び純資産の部合計	111,179,546



筑前町社会福祉協議会評議員

任期 令和3年6月の選任後4年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会終結の時まで

氏名	選出区分(団体)
砥板 俊介	学識経験者
堤 久美子	学識経験者
徳田 昭雄	区長会
杉谷 武浩	商工会
後藤 千代香	民生・児童委員協議会
橋津 信寛	保護司
和田 秀哉	人権擁護委員
今村 順	社会福祉事業施設
木村 博文	身体障がい者福祉協会会長
脇田 保裕	遺族会会長
石松 哲	シルバー人材センター理事長
吉森 千鶴子	ボランティア連絡協議会
古賀 芳美	町公民館長
寺原 裕明	町議会副議長
宮崎 敏宏	教育長

筑前町社会福祉協議会役員

任期 令和5年6月14日の選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会終結の時まで

役職名	氏名	選出区分(団体)
理事(会長)	山本 秀二	学識経験者
理事(副会長)	岡部 由美子	学識経験者
理事	山田 善悟	学識経験者
理事	平山 克之	学識経験者
理事	田村 静雄	区長会会長
理事	石丸 和子	民生・児童委員協議会会長
理事	柳 誠	社会福祉事業施設
理事	竹永 忠夫	シニアクラブ連合会会長
理事	野寄 千恵	ボランティア連絡協議会会長
理事	田中 政浩	町議会議長
理事	中野 高文	副町長
理事	神崎 英昭	福祉課長
監事	山本 厚	学識経験者
監事	廣田 博文	学識経験者

在宅介護者リフレッシュ事業

報告 「介護者のつどい」を 開催しました

5月29日(水)に介護者11人で宗像に行きました。当日は天気にも恵まれ、道の駅むなかたでの買い物、宗像大社の散策、重要文化財などが展示されている神宝館を見学し日常と違う二日を過ごしました。

参加者からは「みなさんとお話できて、気分転換になった。」との声がありました。また、参加者同士で帰り際に「また会いましょう」と声を掛け合われており、繋がりを感ずる二日のできたつどいとなりました。



※この事業は、「つたぐき基金」を活用しています。

紹介 筑前町シニアクラブ連合会

筑前町には、おおむね60歳以上の方たちが会員となつて、地域で様々な活動をする「シニアクラブ」があります。

5月10日、めくばーる「めくばり館」横の畑で、シニアクラブの会員の方が丹精込めて作った玉ねぎを、美和みどり保育所の年長さんと一緒に収穫しました。

朝から晴天で厳しい暑さの中でしたが、子どもたちと一緒に作業するシニアクラブの皆さんが笑顔で、子どもたちは大きく育った玉ねぎに悪戦苦闘しながらも、お友達と協力して収穫し、大きな袋で持ち帰る姿は実に微笑ましいものでした。

シニア世代にとつての孫、ひ孫世代の子ども達との交流は、健康寿命を延ばす効果とともに、子どもたちにとつても貴重な体験だと考え、年に数回実施しています。
シニアクラブは、健康寿命の延伸と笑顔あふれる地域づくりを目指して、世代間の交流活動やボランティア活動を行っています。是非、シニアクラブ活動へ一緒に参加しましょう。



筑前町身体障がい者福祉協会 つなぐ...こころ

※ご覧のページはPC用です。モバイル用は全力で調整中

ホーム お知らせ 事業 活動事例 各種サービス・申請 あなたも仲間になる 組織 お問い合わせ



お知らせ

筑前町身体障がい者福祉協会 ホームページ公開のお知らせ

筑前町身体障がい者福祉協会では障がいのある方に必要な情報をお届けするとともに、団体の活動内容を紹介するため、6月にホームページを開設されました。

今後も障がいに関する様々な情報や団体活動の発信をされます。ぜひ一度、ご覧下さい。

募集 大人のための手話体験講座

聴覚障がいや手話への関心と理解の推進を目的に開催します。

聴覚障害者福祉部会や筑前手話の会の方と一緒に楽しく手話を学びましょう。

みなさんのご参加お待ちしております。

日時：8月21日(水)～9月25日(水)
(毎週水曜日 全6回)
13時30分～15時

場所：コスモスプラザ会議室7他

対象者：町内在住者及び在勤者

定員：15人

資料代：200円

申込締切：8月19日(月)

募集 聞こえのおはなし ～聞こえにくってどんなこと?～

いつまでも、家族や友人と楽しくコミュニケーションをとるために、聞こえについて学ぶ講座です。

聞こえに不安や不自由を感じている人、理解を深めたい人、ぜひこの機会に学んでみませんか?

日時：9月1日(日)10時～12時

対象者：町内在住者及び在勤者

場所：めくばーる学習館2階
視聴覚室

定員：20人

受講料：無料

申込締切：8月28日(水)



申込みQRコード

募集 働く世代向け地域担い手講座 地域の味をツナグ♪味噌づくりワークショップ

町内で味噌づくりを長年している方々を講師として迎え、世代を越え、地域の味を受け継ぐワークショップです。味噌づくりを通して、地域や人とつながり、新たな楽しみをみつけませんか。

日時：9月29日(日)13時30分～16時

場所：コスモスプラザ保健館 調理室

対象者：町内在住または勤務者 20代～50代

定員：20人

材料代：500円

※1kgの味噌を後日お渡し

申込締切：9月20日(金)



申込みQRコード

募集 笑顔deつながる♪小物づくり講座

小物づくりを通して、仲間づくりをしませんか?

「干支の壁飾り」をボランティア団体「野いちごの会」と一緒に作りましょう。

日時：10月11日(金)10時～12時

対象者：町内在住者及び在勤者

場所：コスモスプラザ生涯学習館2階
会議室1・2・3

定員：30人

材料代：300円

申込締切：9月30日(月)

ご寄付ありがとうございました。

(令和6年4月1日～令和6年6月30日)

香典
寄付 27件 465,000円

一般
寄付 上高場大藤まつり実行委員会
7,863円
他1件

物品
寄付 川波 義男 様 衣類
匿名 モルック 2セット、ダーツ台 2台
他4件

※皆様からいただきました心温かいご寄付は、筑前町の社会福祉のため、有効に活用させていただきます。

募集 敬老の日祝い事業

令和6年度中に白寿・米寿を迎えられる方に、赤い羽根共同募金を財源に記念品を贈ります。

該当者には、社会福祉協議会より郵送にて通知いたしています。

確認のうえ、記念品をご希望の方は、社会福祉協議会までお電話でお申し込みください。

申込締切：8月26日(月)まで

お申込みは、電話(0946-42-4555)、窓口、QRコードにてお願いします。

😊 松延新道区 スマイルクラブ 😊

令和6年5月、松延新道区に新たなつどいの場が立ち上がりました。子どもから高齢者までが交流できる場となっています。立ち上げまでの2年間の取り組みを紹介します。



地域が必要としている活動はなに？

↓ 当時の区長さんに相談して、地域支えあい推進員が区の運営委員会に参加し、地域支えあい活動の説明、住民のニーズを把握するためのアンケート調査の依頼を提案しました。

全世帯を対象にアンケート調査実施

↓ 現在の困りごと、住みやすい町づくりのために希望することなどの住民の声と協力が出来る取組みについてのアンケート調査を実施しました。



立ち上げ協力者

スマイルクラブの立ち上げ、協力者の依頼

↓ アンケートの結果より、誰もが気軽につどえる場所が必要と考える人が多く「スマイルクラブ」を立ち上げることが決定しました。その後、住民への説明会を実施し、協力者を区民から募りました。

スマイルクラブ実行委員会の立ち上げ

↓ スマイルクラブ担い手説明会後に集まった人たちで実行委員会を立ち上げました。毎月1回実行委員会を開き、内容等の協議を行っています。



実行委員会の様子

令和6年5月 スマイルクラブ発会

第2日曜日の9時から行っています。今年度は公民館開放、防災講座、料理教室、ウォーキングを予定しています。



スマイルクラブ発会式



活動の様子



地域支えあい推進員がつどいの場の立ち上げのお手伝いをします。
やってみたい方、興味のある方はご相談ください。

心配ごと相談

日常的な悩みや困りごとなどを相談する窓口を開設し問題解決の手助けを行います。

日にち 8月 2日・16日

9月 6日・20日

場 所 コスモスプラザ保健館 会議室6、相談室2

障がい相談

障がいに関する多様な相談に、障害者相談支援専門員が応じます。

日にち 8月 2日・16日

9月 6日・20日

場 所 コスモスプラザ福祉館 会議室7

毎月第1・第3金曜日 13時30分から16時まで

●秘密はかたく守りますので、ご相談ください。



社会福祉法人 筑前町社会福祉協議会
<https://www.chikuzen-shakyo.or.jp/>

〒838-0215
福岡県朝倉郡筑前町篠隈373 コスモスプラザ福祉館内
TEL 0946-42-4555 FAX 0946-42-5941